令和７年度　学　校　基　本　調　査

学　校　調　査　票（小　学　校）

―令和７年５月１日現在―

（　様　式　第　２　号　）　秘

統計法に基づく基幹統計調査

政府統計　統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

都道府県番号	学校コード	
		1

小

1 学校の所在地	〒　（市区郡）　（町村）　（番地） 電話（　　（　　）　　）	2 （フリガナ）学校名	小学校 分　校

所在地の市町村番号	※1010	

3 設置者別

11	国立
21	都道府県立
22	市（区）立
23	町立
24	村立
25	組合立
31	私立

該当する項の番号を記入する。

4 本校分校別

1	本校
2	分校

該当する項の番号を記入する。

5 へき地等学校指定の有無（公立のみ）

1	指定なし
2	特別地
3	準へき地
4	1級地
5	2級地
6	3級地
7	4級地
8	5級地

該当する項の番号を記入する。

6 小中一貫教育の施設形態（小中一貫教育を行う学校のみ）

1	施設一体型
2	施設隣接型
3	施設分離型
4	その他

該当する項の番号を記入する。

報告者	校長氏名	
	取扱者氏名	

「15」の複式学級と特別支援学級の学級種別の番号

複式学級	番号
2個学年複式	2
3　〃	3
4　〃	4
5　〃	5
6　〃	6

特別支援学級	番号
知的障害	1
肢体不自由	2
病弱・身体虚弱	3
弱視	4
難聴	5
言語障害	6
自閉症・情緒障害	7

7 教員数

男女別	本務者（休職者等を含む。）													兼務者（休職者等を除く。）												
	校長	副校長	教頭	主幹教諭	指導教諭	教諭	助教諭	養護教諭	養護助教諭	栄養教諭	講師	計	（再掲）市町村費負担の教員	校長	副校長	教頭	主幹教諭	指導教諭	教諭	助教諭	養護教諭	養護助教諭	栄養教諭	講師	計	（再掲）市町村費負担の教員
※2010 男																										
※2020 女																										

8 職員数（本務者のみ）

負担法による者（公立のみ）	その他の者														（再掲）		
a 事務職員	学校栄養職員	「7」以外の教員	事務職員	学校図書館事務員	実習助手（看護師等）	学校栄養職員	学校給食調理従事員	用務員	警備員・その他	計	左記aのうち学校図書館事務従事者	負担法による者のうち休職者 事務職員	学校栄養職員
※2030 男																	
※2040 女																	

9「7」の本務者のうち休職等教員数（再掲）

男女別	校長・副校長・教頭・主幹教諭・指導教諭・教諭・助教諭・講師 休職 教員組合事務専従者（公立のみ）	校長・副校長・教頭・主幹教諭・指導教諭・教諭・助教諭・講師 休職 職務上の負傷疾病	校長・副校長・教頭・主幹教諭・指導教諭・教諭・助教諭・講師 休職 その他	校長・副校長・教頭・主幹教諭・指導教諭・教諭・助教諭・講師 育児休業	校長・副校長・教頭・主幹教諭・指導教諭・教諭・助教諭・講師 介護休業	養護教諭・養護助教諭・栄養教諭 休職 教員組合事務専従者（公立のみ）	養護教諭・養護助教諭・栄養教諭 休職 職務上の負傷疾病	養護教諭・養護助教諭・栄養教諭 休職 その他	養護教諭・養護助教諭・栄養教諭 育児休業	養護教諭・養護助教諭・栄養教諭 介護休業	計
※3010 男											
※3020 女											

10「7」の本務者のうち教務主任等の数（再掲）

教務主任	学年主任	保健主事	司書教諭	舎監	計	特別支援学級担当教員 特別支援学校教諭免許状所有者	特別支援学校教諭免許状非所有者	計

11「7」の本務者のうち指導主事等の数（休職者を除く。）（再掲，公立のみ）

指導主事	本務者のうち教育委員会事務局等勤務者	学校派遣留学者・海外日本人学校派遣者

12「7」及び「8」の本務者のうち産休代替等教職員数（再掲）

産休代替教職員 副校長・教頭・主幹教諭・指導教諭・助教諭・講師	産休代替教職員 養護教諭・養護助教諭・栄養教諭	育児休業代替教員 事務職員	育児休業代替教員 学校栄養職員	育児休業代替教員 副校長・教頭・主幹教諭・指導教諭・助教諭・講師	育児休業代替教員 養護教諭・養護助教諭・栄養教諭	計

13 私費負担の職員数（国・公立の本務者のみ）

事務職員	学校図書館事務員	学校給食調理従事員	その他	計

14 学校医等の数

学校医 耳鼻科・眼科医を含む）	学校医 内科・歯科医	学校薬剤師

15 学年別学級別児童数

学級区分		学級種別	1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年	計
単式学級	1組	5010 1							
	2組	5020 1							
	3組	5030 1							
	4組	5040 1							
	5組	5050 1							
	6組	5060 1							
	7組	5070 1							
	8組	5080 1							
	9組	5090 1							
	10組	5100 1							
	11組	5110 1							
	12組	5120 1							
	小計								
複式学級		5260							
		5270							
		5280							
特別支援学級		5310							
		5320							
		5330							
		5340							
		5350							
計（単式学級，複式学級及び特別支援学級の児童数合計）	計	※5560 9							
	計の内訳（再掲） 男	※5570 9							
	女	※5580 9							

16「15」の児童数のうち帰国児童数（再掲）

令和6年4月1日から令和7年3月31日までに帰国した児童数

	1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年	計
※4010							

17「15」のうち外国人児童数（再掲）

1．　本校と分校（正規の手続を完了したもの。）は，別々に調査票を作成する。
　分校の調査票は，本校で取りまとめて校長から提出する。
2．　数字は，┌┬┐ の中に一字ずつ，右側につめて記入する。
3．　「計」欄があるところは，必ず検算をする。
4．　**「15」欄の記入方法は，手引の説明をよく読むこと。**また，学級の設置の届出をしているが，５月１日現在在籍児童がいない場合は，その学級の当該欄に ┌N┐ と記入する。

文　部　科　学　省